

TAC 動画チャンネル講座説明会

ゼロから教えて！警察官・消防官！

Contents ■ 1. 警察官・消防官の仕事内容 ■ 2. 警察官・消防官の試験制度 ■ 3. TACの合格カリキュラム

～ 入門編 警察官・消防官 ～

警察官・消防官（消防士・消防吏員）は『地方公務員』

警察官 >> 都道府県の公安職の職員として、地域の治安の維持・安定を図るための職務に従事します。
警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれて運営されています。

消防官 >> 市町村職員（東京消防庁は東京都職員）として、消防活動業務に従事。
消防の組織は、東京都の東京消防庁を除き、市町村単位で運営されています。
※東京消防庁は、東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。
※小規模な市町村の場合、複数の自治体が共同で一部事務組合や広域連合を組織して運営している場合もあります。

参考 1：警察事務（地方上級・国家一般職レベル）

警察事務は、公安職ではなく行政職となります。警察官とは異なり、警察署の窓口業務・免許の更新／住所変更・道路使用許可などの窓口業務、様々な装備品（パトカー・制服・備品など）の管理等の一般的な事務仕事を担当します。試験種目も警察官採用試験とは異なり専門試験が課されるため、警察事務試験を受験希望の方は、地方上級・国家一般職講座で憲法・経済原論などの専門科目も含めた学習をする必要があります。

参考 2：警察庁（地方上級・国家一般職レベル）

警察庁は、都道府県警察を指揮監督する国家公安委員会管理の特別の機関です。警察制度の企画立案・国の不安に係わる事案の警察運営・警察行政に関する調整などを行っています。

警察庁の職員には、警察官（※1）と一般職員（※2）の2つに分かれます。

※1 国家総合職試験を通過したキャリア組の警察官／国家一般職試験を通過した警察庁採用の警察官など。

※2 国家総合職試験を通過したキャリア組の職員／他の国家公務員試験を通過した職員など。

1. 警察官・消防官の仕事内容

警察官とは ～犯罪から市民を守る頼れる存在～

警察官は、強盗・殺人・放火・詐欺など、市民生活を脅かす犯罪に立ち向かい、社会の平和を守ることを使命とする都道府県の公安系職員です。警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれており、一般市民を犯罪から守るための、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：警察事務

警察事務は、警察本部や警察学校などに配属となり、会計事務・広報・福利厚生事務などに従事します。警察官採用試験とは別枠で採用試験を実施しており、多くの自治体で専門科目が課され、地方上級試験と同内容となります。

※警察事務志望の方は、地方上級・国家一般職講座をご受講ください。



警察官の仕事内容

地域部

交番勤務を中心に、道案内・遺失物の受付管理・パトロール・初動調査など、地域限定で警察業務の全領域の仕事に取り組みます。

刑事部

殺人・強盗・誘拐などの凶悪犯罪、詐欺・横領などの知能犯罪などの捜査や犯人の身柄確保・取調などを担当します。よくドラマ等でも目にする仕事です。

生活安全部

麻薬・覚せい剤・銃器の取締り・ネット犯罪・ヤミ金融等、幅広い分野の事件・事故防止に取り組んでいます。身近で起こる犯罪から市民を守る仕事です。

交通部

交通違反の取締りや交通事故多発道路の環境改善等の交通事故防止の取組み、事故発生時の捜査等、交通事故から市民を守る幅広い業務を担当します。

警備部

国内外の要人（皇族関係者・政府要人など）の身の安全を守る身辺警護や、災害時の救助活動などを担当します。

女性警察官の仕事

女性警察官は、男性と同様の仕事以外に、女性犯罪の捜査・警察広報活動等、女性に適した仕事に任用されるケースがあります。

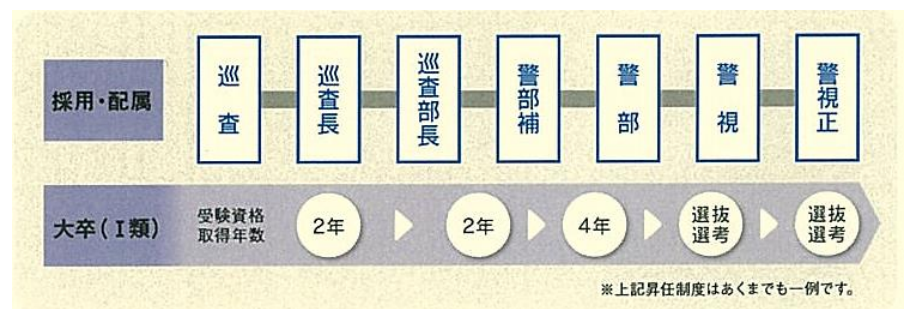
警察官の昇任制度 ～公正かつ厳正な2つの制度～

昇任試験

大学卒業者は、採用後2年で巡査長昇任試験の受験資格が得られます。警部までは、試験に合格することで昇任が決定します。

選抜選考

勤務成績や勤続年数等に基づく昇任制度です。実績が認められた警察官、或いは経験年数が少なくても知識・技能に優れている警察官が、性別や学歴に関係なく本人の努力・実力に応じて昇任する能力主義の昇任制度です。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

警察官に採用されると、全員が全寮制の警察学校に入校し、6～10 か月の初任教育を受け、その後警察官として警察署に配属されます。研修では、職務に必要な一般教養の他、警察官として必要な法学、捜査、交通等の警察実務、逮捕術、救急法、けん銃操作法などなど、充実した研修制度が設けられています。

～平成 30 年度警視庁警察官採用試験案内より(警視庁警察官 I 類)～

●給与例

給与	252,100 円
期末・勤勉手当	年間を通じて給料月額額の 4.5 ヶ月分支給

※この初任給は、平成 28 年 1 月 1 日現在の給与月額に地域手当を加えたものです。(1,000 円未満切捨)

※扶養手当、住居手当、通勤手当、また勤務に応じた特殊勤務手当等が支給されます。

※採用前に一定の職務歴のある人には、上記の額に所定額が加算される場合があります。

●休日・休暇等

4 週 8 休、祝日休、年末年始休、年次有給休暇（20 日）、特別休暇（結婚・出産・ボランティアなど）、介護休暇、育児休業等があります。

●単身寮・家族住宅

単身寮が完備されています。

また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

例：警察学校の 1 日

起床	6:30
点呼	6:40
清掃・洗面	6:40～ 7:20
朝食	7:20～ 8:00
授業準備	8:20～ 8:30
学級活動	8:30～ 8:50
1 時限目	8:50～10:10
2 時限目	10:25～11:40
昼食	11:45～12:45
3 時限目	12:45～14:05
4 時限目	14:20～15:40
特別活動	15:55～17:15
自主活動	入浴 17:15～19:45
	夕食 18:00～20:00
自習	20:00～22:00
点呼	22:00
消灯	23:00

memo

消防官とは ～火災・救助のプロフェッショナル～

市民の生命と身体をあらゆる災害から守ること。それが消防官(消防士・消防吏員)の職務です。市町村の消防職員として、住宅街、高層ビル群、山間部など、様々な環境で発生する災害や救助要請に、高度な専門スキルを持って対応しています。また、あらゆる角度から災害防止の取り組みも積極的に行っており、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：東京消防庁

消防は、市町村ごとに消防本部を設置し運営されていますが、東京消防庁は東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。従って、東京消防庁に採用された場合は、東京都の職員となります。

組織図(例:東京消防庁)

※平成23年1月1日現在



消防官の仕事内容

消防業務

ポンプ隊・救急隊・特別救助隊など、災害の最前線に立ち、人命救助に挑む部隊です。消防学校の初任教育を修了すると、まずはポンプ隊に配属されます。

防災業務

防火指導や防火防災に関する消防情報の提供などを通じ、住民の災害発生時の対応力向上や防災意識を高めていく業務を行います。

予防業務

建物の設計段階から安全性・消防用設備などの設置に関する審査・検査・指導・防火管理指導や火災原因調査を通じ、災害の未然防止に取組みます。

特別部隊

大規模災害に挑むハイパーレスキューや NBC 災害時に活動する化学機動中隊など、特殊な知識と技術を武器に、困難な消防活動に挑む精鋭です。

本庁業務

各部隊の効率的運用、最新技術・装備の導入・管理、人材の育成、消防の将来像等に取り組めます。組織全体を見渡しながらか施策を考え実行する中枢です。

女性消防官の仕事

女性消防官は、毒劇物等に係る災害活動を除き、仕事面において男女差はありません。全ての業務に従事することが可能です。

消防官の昇任制度 ～試験や能力認定制度などによる厳正な昇任制度～

公平なチャンス

東京消防庁の場合、一般企業の役職にあたる階級制度は 10 段階あります。必要な勤続年数が満たされると、誰でも昇任試験にチャレンジすることができ、全ての職員に公平にチャンスが与えられています。

職務に応じた給与制度

給与面においても、職務の複雑度や責任に応じた級が設定されており、努力すればそれに見合った収入が得られ、職員の意見が十分に反映されるものとなっています。



※上記昇進・昇任制度はあくまでも一例です。年数は受験資格取得年数です。

採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

東京消防庁の場合、入庁すると全員が消防学校に入校し、6～9ヶ月の初任教育を受け、そこで消防官の職務上必要な基礎知識や技術を身に付けます。また、専門的な知識や技術の習得のためにかなり充実した研修制度が設けられているのも、東京消防庁の特徴のひとつであるといえます。

～平成30年度東京消防庁消防官採用試験案内より(東京消防庁消防官Ⅰ類)～

●給与例

給与	約 252,100 円
----	-------------

※この初任給は、平成28年1月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。
※上記のほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等の制度があります。
※学歴及び職歴に応じて、一定基準により加算される場合があります。

●被服等

制服、制帽、靴、手袋等が支給されます。

●单身寮・家族住宅

单身待機宿舍、家族待機宿舍などがあります。

例:消防学校の1日	
起床	6:00
体操・掃除等	6:00～7:00
朝食	7:00
午前授業 (座学)	8:30～12:00
昼食	12:00～12:45
午後授業 (実科訓練)	12:45～17:15
自由時間 ・トレーニング ・夕食 ・入浴 ・自習など	17:15～23:00
就寝	23:00

memo

2. 警察官・消防官の試験制度

警察官・消防官採用試験とは

警察官・消防官採用試験における採用区分の名称は試験によってまちまちですが、学歴によってははっきりと分類されている試験が多い傾向にあります。

【採用区分例】

大卒程度試験 >>〇〇官A・〇〇官I類 など
 短大卒程度試験 >>〇〇官II類など
 高卒程度試験 >>〇〇官B・〇〇官III類 など

●採用区分と試験問題のレベル

試験問題の難易度や出題科目は試験区分によって異なります。例えば、大卒程度試験には4年制大学卒業程度の学力が必要とされる問題が出題され、高卒程度試験には高校卒業程度の学力が必要となる問題が出題されます。当然、採用区分ごとに必要な受験対策も異なりますので、自分が合格を目指す試験はどの採用区分か、事前にしっかりと確認しておきましょう。

採用区分	試験問題のレベル
大卒程度試験	4年制大学卒業程度の学力が必要とされる試験。
短大卒程度試験	短大または専門学校卒業程度の学力が必要とされる試験。
高卒程度試験	高校卒業程度の学力が必要とされる試験。

受験資格

警察官・消防官採用試験では、受験資格として「年齢要件」と「身体基準」が設けられています。

●年齢要件(例:平成29年度 ※神奈川県は平成30年の試験より上限が35歳に変更されました)

自治体や年度により異なりますが、21～35歳程度・大学卒業(卒業見込み)となっています。

※右記の年齢上限一覧表は、平成29年度試験(警察官・神奈川県警は平成30年度)の採用案内を元に作成しています。

※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

※警視庁は各試験の1次試験日を基準として35歳未満が受験資格がある

警察官(大卒程度)		消防官(大卒程度)	
自治体名	年齢上限	自治体名	年齢上限
埼玉県	29歳	さいたま市	27歳
千葉県	33歳	千葉市	28歳
警視庁	34歳	東京消防庁	29歳
神奈川県	※35歳	横浜市	30歳
京都府	30歳	川崎市	29歳
大阪府	33歳	相模原市	26歳

●身体基準

警察官・消防官採用試験(大卒程度)では、身長・体重・胸囲・視力などの身体基準が定められています。多くの試験では各基準に「概ね(おおむね)」と記載されており、比較的緩やかな傾向にあります(一部身体要件を撤廃の自治体もあり)が、本格的な学習開始前に各人事委員会に確認しておくことをおすすめします。

※右記の身体基準一覧表は、平成29年度試験の採用案内を元に作成しています。

※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

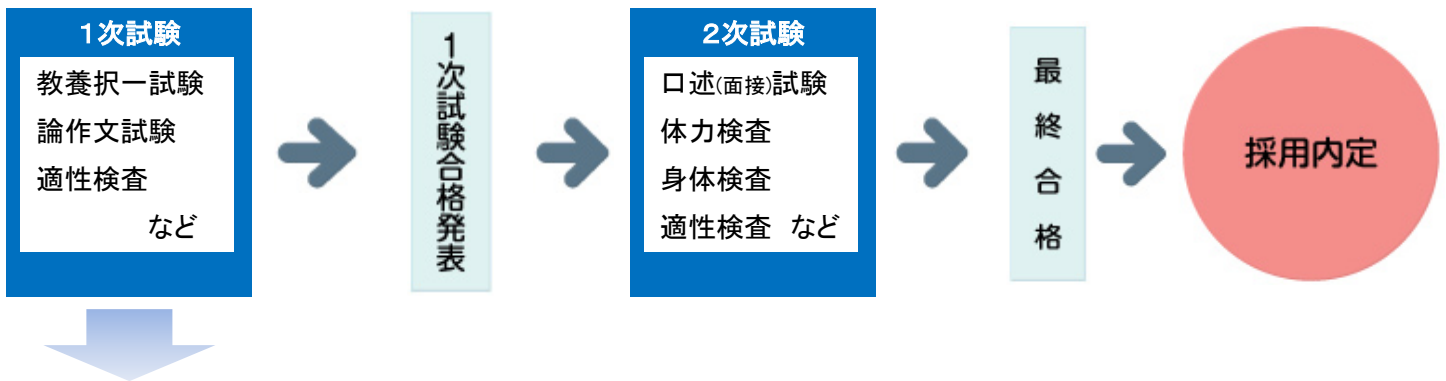
警察官(大卒程度)		
項目	男性	女性
身長	160 cm以上	154 cm以上
体重	47 kg以上	45 kg以上
胸囲	78 cm以上	—
視力	両目とも裸眼視力0.6以上 または矯正視力1.0以上	
色覚	正常であること	
その他	警察官として職務遂行に支障のない 身体状態であること。	

消防官(大卒程度)		
項目	男性	女性
身長	160 cm以上	154 cm以上
体重	50 kg以上	45 kg以上
胸囲	身長 ² の2分の1以上	
視力	視力(矯正視力を含む)が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。赤色・青色及び黄色の色彩が識別できること。	
聴力	正常であること	
肺活量	3,000cc以上	2,500cc以上

警察官・消防官試験(大卒程度)の概要

警察官・消防官採用試験(大卒程度)は、1次試験と2次試験の2段階で実施されています。

●試験の流れ



日程	試験種
4月 29日(日)	警視庁警察官 I 類①
5月	6日(日) 大阪府警①
	13日(日) 警察官(5月 大卒程度 道府県警)
7月 8日(日)	警察官(7月 大卒程度)
9月	16日(日) 警察官(9月 大卒程度)
	17日(月) 警視庁警察官 I 類②
	24日(月) 大阪府警②
1月 13日(日)	警視庁警察官 I 類③

警察官採用試験(大卒程度)は、5月・7月・9月にある程度まとめて1次試験が実施されています。また、多くの自治体が試験を年複数回実施しており、他の公務員試験同様に併願受験がしやすい試験制度となっています。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。
 ※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。
 ※上記の試験日程は、平成30年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 年に複数回の試験を実施！

警察官採用試験(大卒程度)は、警視庁が年に3回、その他20程度の自治体が年に2回、試験を実施しています。また、同じ自治体を年に複数回受験することも可能です。※女性警察官は年に1回の場合があります。

POINT 共同試験でチャンス拡大！

警察官(男性のみ)採用試験には、1度の受験で複数の(第二志望)の都道府県を志望先に選んで併願受験することができる「共同試験」という独自の制度があります。例年、各都道府県が協力して、半数以上の自治体で導入されており、平成29年の試験でも多くの自治体を実施しました。

日時	試験種
5月 20日(日)	東京消防庁消防官 I 類①
6月 24日(日)	政令市消防・市役所消防職 A 日程
7月 22日(日)	市役所消防職 B 日程(※予定)
8月 26日(日)	東京消防庁消防官 I 類②
9月 16日(日)	市役所消防職 C 日程(※予定)

消防官採用試験は、5月末の東京消防庁を皮切りに、6月・7月・9月にある程度まとめて1次試験が実施されています。東京消防庁以外の試験日程は、市役所の行政事務職と同日程となることが多く、その場合は教養試験の問題は行政事務職と同じ問題が使用されることが多いです。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。
 ※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。
 ※上記の試験日程は、平成30年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 東京消防庁は年に複数回の試験を実施！

採用人数、管轄区域共に全国最大の東京消防庁では、消防官 I 類試験を年に2回実施しています。5月の第1回の試験が残念な結果だった場合でも、8月の第2回の試験で再チャレンジすることができます。

POINT 併願受験でリスクを回避！

消防官採用試験は、他の公務員試験同様、1次試験の日程が重複していなければ、併願受験することが可能です。消防官採用試験は、上記の表のとおり、市町村ごとに実施されますので、可能な限り併願受験をして、リスクを回避するようにしましょう。

1 次試験(学力)

1 次試験では、教養試験(択一式)・論作文・適性検査などの、主に筆記試験が実施されます。1 次試験合格者のみが 2 次試験に進むことができるため、まずはこの 1 次試験の対策を万全にすることが求められます。

●教養試験(五枝択一マークシート式)

【一般知能科目】

数的処理(数学的パズルや資料の読み取り問題)・文章理解(現代文・英文・古文の読解力を試す問題)が出題されます。

数的処理	<p>■傾向 数的処理はどの試験においても教養試験の中で最も出題数の多い科目です。従って、教養試験突破のカギは数的処理の攻略と言っても過言ではありません。公務員受験対策予備校の受験生と独学の受験生との差が付き易い科目です。</p> <p>■対策 過去問分析を基に頻出問題の解法パターンを学び、繰り返し問題練習を行うことが大切です。公務員受験対策講座を利用することで問題が解けるだけでなく、1 問あたりに掛ける時間を短縮することができます。</p>
文章理解	<p>■傾向 文章理解は、現代文・英文・古文で構成されており、問題のレベルは大学センター試験レベルです。多くの受験生が得意科目にしている傾向にありますので、確実な得点力が求められます。</p> <p>■対策 文章理解は、読解のテクニック・選択のテクニック、即ち「コツ」を体得することで、確実な得点源とすることができる科目です。繰り返しの問題練習はもちろんですが、普段から新聞や小説などを読み、文章を読むことに慣れておくことも、有効な学習法のひとつです。</p>

【一般知識科目】

中学・高校時代までに学習した内容(歴史・地理・生物・化学など)や時事が中心に出題されます。科目ごとの出題数は 1~5 問程度です。

社会科学	<p>■傾向と対策 社会科学は、政治・経済・社会・法律といった科目で構成されている、一般知識科目の中で出題数が最も多い分野です。頻出テーマを中心に、万遍なく学習することが求められます。</p>
人文科学	<p>■傾向と対策 人文科学は、世界史・日本史・地理・思想・文学芸術といった主に文系科目で構成されています。どの科目も 1~3 問程度の出題ですが、各科目の学習量が膨大なため、頻出テーマに絞った効率的な学習をすることが大切です。</p>
自然科学	<p>■傾向と対策 自然科学は、数学・物理・化学・生物・地学といった主に理系科目で構成されています。文系の受験生を中心に苦手としやすい分野ですが、基礎的な事項からの出題も多いので、頻出テーマを中心にひとつひとつの学習をしておくことが大切です。</p>

●論作文試験 * 字数:800 字~1200 字程度/時間:60 分~90 分程度

警察官の論作文試験は、警察官としての理想像や近年の犯罪に対する知識や意見等、警察官採用試験独自の課題が課される傾向にあります。

消防官の論作文試験は、ほぼ全ての試験で実施されており、1 次試験で実施する自治体と 2 次試験で実施する自治体があります。また、出題テーマは、同日に実施される行政事務職と共通の場合があります。

まずは文章の書き方の基礎を学び、論作文の予想テーマや今までの出題テーマを実際に自分の手で書くだけでなく、書いた答案を第三者に見てもらい、評価・添削をしてもらうことが、上達のコツです。

分野	科目	警視庁①	警察官5月	東京消防庁①	政令市消防	市役所消防
		一般知能	数的処理	7	5	4
数的処理	判断推理	5	9	4		
	空間把握	3		3		
	資料解釈	2	2	5	1	1
文章理解	現代文	6	3	4	9	7
	英文	2	5	1		
	古文	—	1	—		
社会科学	政治・法律	5	4	5	6	5
	経済	2	2	1		
	社会	2	3	—	4	3
人文科学	世界史	2	2	1	2	2
	日本史	2	2	1	3	2
	地理	2	3	1	3	2
	思想	1	1	—	—	—
	文学・芸術	1	1	—	—	—
自然科学	数学	—	1	5	1	1
	物理	1	1	3	1	1
	化学	1	2	3	2	2
	生物	1	2	2	2	1
	地学	1	1	—	1	1
国語		2	—	1	—	—
英語		2	—	1	—	—
合計問題数		50	50	45	50	40
解答時間(分)		120	120	120	150	110

※上表は平成 29 年度の試験データを元に作成しています。また、科目別の出題数は TAC 会員からの情報に基づいて作成しておりますため、実際の内容と異なる場合がございます。受験される際は、必ず最新の受験要項をご確認ください。

出題テーマ例(平成 28 年度)

警視庁	警察官が持つべき倫理観とは何か。あなたの経験に基づき述べた上、目指す警察官像について及びなさい。 (1,000 字程度/80 分)
東京消防庁	先般発生した、平成 28 年熊本地震における災害について、あなたが問題と感ずることを 2 つあげ、その解決方法について述べなさい。 (800 字以上 1,200 字程度/90 分)

2次試験(人物)

2次試験では、すべての試験で口述試験(個別面接)や体力検査など主に人物試験が課されます。

2次試験の配点比率は、どの自治体でも高まる傾向にあり、決して最後まで気を抜くことができません。

●口述試験(個別面接) *20分~30分程度

口述試験(個別面接)は、全ての警察官・消防官採用試験が課されます。

面接の質問は、質問カードを中心に行われ、志望動機や自己PRについて、色々な角度から質問がなされます。また、試験によっては、その日の新聞の一面の記事について意見を求められることもあるため、自己分析・仕事研究はもちろんですが、日々の生活の中で新聞やニュースにも気を配り自分の意見をまとめておくことも有効な面接対策の方法です。

面接の質問例	
・志望理由	
・やりたい仕事(部署名・理由)	
・自己PR	
・大学生活(ゼミ・サークル活動・アルバイト)	
・趣味	
・併願状況	など

●体力検査

体力検査は、2次試験または1次試験でどの自治体でも課されます。体力検査の内容は自治体によりまちまちですが、腕立て伏せ・反復横跳び・バーピーテストなどが実施され、受験者の体力をチェックします。勉強はもちろん大切ですが、勉強の合間などに、リフレッシュの一環として、ある程度の筋力トレーニングを行うなどしておくことをおすすめします。

体力検査例	
・腕立て伏せ	
・腹筋	
・バーピーテスト(直立と腹ばいを繰り返す)	
・持久走	
・シャトルラン(20m程度の往復持久走)	

試験の倍率

●警察官採用試験(大卒程度) ※平成29年度試験データより(TAC調べ)

自治体	1次試験日	男性				女性			
		受験者数	1次試験合格者数	最終合格者数	倍率	受験者数	1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
警視庁①	4/30(日)	6,771	非公表	1,494	4.5	1,842	非公表	231	8.0
警視庁②	9/16(土)	2,203	非公表	194	11.4	552	非公表	55	10.0
埼玉県①	5/14(日)	1,309	936	262	5.0	431	286	82	5.3
埼玉県②	9/17(日)	592	389	70	8.5	141	91	19	7.4
千葉県①	5/14(日)	1,094	811	340	3.2	226	138	65	3.5
千葉県②	9/17(日)	257	92	16	16.1	68	48	12	5.7
神奈川県①	5/14(日)	1,193	985	259	4.6	291	231	50	5.8
神奈川県②	9/17(日)	443	348	95	4.7	124	102	30	4.1

●消防官採用試験(大卒程度) ※平成29年度試験データより(TAC調べ)

自治体	1次試験日	受験者数	1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
東京消防庁①	5/28(日)	4,890	909	279	17.5
東京消防庁②	8/27(日)	2,246	300	105	21.4
さいたま(一般)	6/25(日)	334	98	36	9.3
千葉市	6/25(日)	198	34	12	16.5
横浜市(一般)	6/25(日)	605	224	98	6.2
川崎市	6/25(日)	278	52	17	16.4
相模原市	6/25(日)	176	35	14	12.6

※各自治体の右側の数値は、1年のうち何度目の試験にあたるかを示しています。

※試験の実施日程や受験資格は、自治体や年度により異なる場合があります。詳細は必ず最新の採用案内をご確認ください。

3. TACの合格カリキュラム

●本科生のカリキュラム内容

◎教養試験はもちろん、論文試験や面接対策も含めた総合的な受験対策が可能な警察官・消防官専用コース！

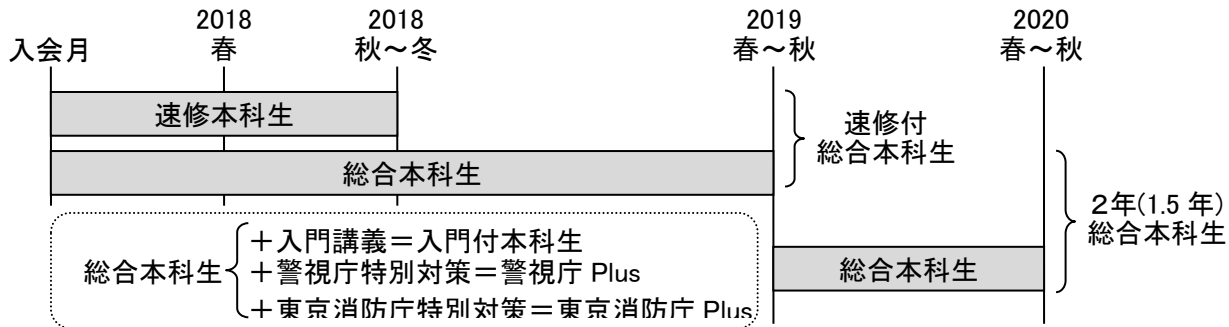
◎科目の重要度やボリュームに合わせた、最適な回数・時間で編成された効率的カリキュラム

【例：警察官・消防官総合本科生】

<p>基本講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 数的処理(数的推理・判断推理・空間把握・資料解釈) ■ 文章理解(現代文・古文・英文) ■ 社会科学(法律・経済・政治社会) ■ 人文科学(世界史・日本史・地理・思想・文学芸術) ■ 自然科学(数学・物理・化学・生物・地学) 	<p>わかりやすい講義でゆるぎない実力を養成</p> <p>まず警察官・消防官試験に合格するために必要不可欠な学力を講義で習得します。基本講義では、どの試験種でも必須の一般知能分野を、一般知識講義では試験種により出題科目や出題数にバラつきのある一般知識分野を学習します。</p>
▼	
<p>基本演習／直前対策演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 数的処理演習 ■ 文章理解演習 ■ 社会科学演習 ■ 人文科学演習 ■ 自然科学演習 <p>＋成績判定</p>	<p>多くの問題を解くことが合格の絶対条件</p> <p>実際の問題形式で各科目の到達度の確認をしていくのが演習です。講義の前半で問題を解き、後半は講師が丁寧に解説をします。個人別成績表を出し、受講生の中での自分の位置や問題ごとの正答率を正確に把握し、今後の学習の指針に役立てていきます。</p>
▼	
<p>特別対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 警視庁数的処理対策、国語・論文対策(オプション) →警視庁 Plus に含まれます ■ 東京消防庁自然科学対策、資料解釈対策、論文対策(オプション)→東京消防庁 Plus に含まれます 	<p>集中特訓で得点力をアップ</p> <p>受験生が苦手とする警視庁・東京消防庁の数的処理や自然科学を集中特訓し、レベルアップを図ります。</p>
▼	
<p>論文・作文対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 文章の書き方 ■ 論文・作文対策 <p>＋答案添削</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p>本科生は 何度でも 添削OK!</p> </div>	<p>実際に書いた答案を添削指導</p> <p>論文・作文で大切なことは、頭の中で考えるだけではなく、実際に自分の手で書き、第三者の目で見てもらい評価してもらうことです。講義で必要な知識やテクニックを学び、実際に答案を書いて添削指導を繰り返し受けることで、合格レベルを目指します。</p>
▼	
<p>公開模試</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 警視庁公開模試 ■ 警察官公開模試 ■ 東京消防庁公開模試 ■ 消防官公開模試 ■ 秋向け公開模試(2回) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p>本科生は受験無料!</p> </div>	<p>自分の実力をしっかり把握</p> <p>試験種別に4種類の模試を実施します。本試験形式で実施しますので、自分の実力を把握すると同時に、本番前に解答する順番・時間配分などに慣れ、模試を通して本番で実力を発揮できるようになります。</p>
▼	
<p>時事対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 時事対策 	<p>重要トピックを一気にインプット</p> <p>筆記試験の重要な得点源にもなる時事問題を新聞・白書等の最新情報を元に、追い込みの効く試験直前期に効率的にマスターします。</p>
▼	
<p>人物試験対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 面接対策講義 ■ 適性試験対策 ■ 模擬面接 ■ 模擬集団面接 ■ 模擬集団討論 <p>＋面接復元シート自由閲覧／面接カード添削</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p>本科生は何度でも模擬面接OK!</p> </div>	<p>本番前に自信がつく面接指導</p> <p>講義では、自己PRの方法・面接カードの書き方・情報収集の方法など面接の基本ノウハウを丁寧に解説します。講義で面接の基本を学んだ後は、模擬面接で本番の疑似体験！さらに面接カードの添削も行いますので、自信を持って本番の面接に臨めます。また、業務を正確に速く行うことができるかを見られる適性試験の対策も万全にします。</p>

●コース紹介

コース	メリット	デメリット
速修本科生	・入会月から全対策が可能 ・今年合格が狙える ・メディア(WEB)講義で自分のペースで学習可能	・学習期間が短くリスクがある ・生講義がない
総合本科生	・ゆっくり着実に重要科目からの対策が可能 ・生講義が豊富で校舎間の振替(重複)受講も可能	・入会月から全対策ができないので、夏休みや冬休みを利用した先取り学習ができない



●お得な本科生特典

TACの本科生には、お得な特典がたくさんついてきます！


論作文答案添削は、何回でもOK！	論述答案は、何回も書いて第三者の目で添削してもらうことでレベルアップが図れる。本科生ならば、追加料金なしで何度でも添削！何回も添削を受けて万全の対策を！
模擬面接は、何回でもOK！	担任講師 or T A C の人事経験者等と何回も模擬面接をして面接の雰囲気になれる。追加料金なしで、納得いくまで何回も模擬面接を受けて万全の対策を！
公開模試は、受験料無料！	T A C は、全国規模で実施される公開模試受験料が本科生の受講料に含まれている。追加料金無しで公開模試をご受験いただけます。

など

●選べる受講スタイル

TACには、通学(WEB 標準コース)・通学+通信・通信など、多彩な受講スタイルをご用意！

通学の場合は、欠席フォローや復習にDVDもフル活用できる「**教室講座+DVD講座**」の学習スタイルも人気です。

教室講座+DVD講座 (VIPコース) 	教室で、さらにTACのDVDブースでも講義が受けられる人気の受講スタイルです。ご自身のスケジュールに合わせて、教室に出席するかDVDで受講するかを決められますので受講方法はまさに思いのままです。家では集中して学習ができない！という方におすすめです。	【活用例】部活と講義が重なった！ 今日は部活でTACの講義に出られない、どうしよう… ⇒後日、TACでDVD講義を受講。欠席フォロー！
		【活用例】この科目は苦手だな(T_T)！ 大学受験のときから理数系科目は苦手だ… ⇒教室とDVDで2回受講して苦手科目を克服！

●安心のフォロー制度

TACは、受験生活をバックアップする各種フォロー制度をご用意しています！学習を継続するための大切なツールです。

欠席・復習時のフォロー制度	
校舎間振替受講制度	日程表に出ている講義日程なら、登録校舎・クラスにかかわらず出席してOK！
DVDフォロー	欠席した講義をTACのDVDブースで見ることが可能です！ 校舎間振替OK！ VIPコースは無料！ (有料：500円/1回)
講義音声DLフォロー	講義音声と板書・講義レジュメをダウンロード可能。通学本科生には標準装備！
質問制度	
質問コーナー	講義の時間以外に、科目ごとに質問コーナー実施！質問に講師が個別にお答えします！
質問メール	通信講座生限定で、ご利用いただけます。
質問カード・FAX	担当講師が直接お答えします。

など

●担任講師制度 ～頼れる人がそばにいる！～

教室講座開講校舎には「担任講師」が在籍。ホームルーム・担任カウンセリング・面接対策等を行い、受験生ひとりひとりを大切に、きめ細かい個別指導・最新情報を提供！

試験対策ゼミ	時期に応じて、最新の試験情報や各科目の学習方法などを中心にお話する試験対策ゼミを、月1回程度のペースで実施。
担任カウンセリング	受講生から提出してもらった個別カウンセリングシートを元に、担任講師が個別学習相談を実施。学習上の相談はもちろん、進路相談や精神面まで丁寧にとりひとりに対応。

など

●面接対策 ～TACの凄さは面接対策でわかる！～

圧倒的な情報量と丁寧な個別指導で、面接試験の対策も万全！

講義で基本をマスターし、繰り返しの模擬面接で最終合格を確実なものにしていきます。

面接対策講義	まずは講義で、面接の基本的なルール＆マナー・自己分析の方法・志望動機の組み立て方・面接カードの記入方法等をレクチャー。
模擬面接・模擬集団討論	想定質問は志望先に合わせ過去のデータを元に行いますので、本番の疑似体験ができます。本科生は何度でも模擬面接を受けられますので、繰り返しの練習で実力を高めることができます。模擬集団討論も勿論実施いたします。
面接復元シート自由閲覧	本試験を受験したTAC受講生から生の情報を集めた「面接復元シート」。面接時の質問内容＆実際にどのように回答したか・面接の時間・雰囲気等、他では絶対に手に入らない試験情報を、自由に閲覧することができます。

など

詳しいパンフレットを無料でお届けします！

コース・フォロー制度、教室講座日程、受講料等の詳細は「警察官・消防官パンフレット」をご請求ください。

公務員(警察官・消防官)への第一歩はココからスタート！

ココをクリックして、パンフレットをご請求ください。



資料請求
この講座のパンフレットを無料でお届けいたします。

> 資料請求



無料講座説明会
まずは「知る」ことから始めましょう！無料セミナーを毎月実施しています。

> 無料講座説明会

公務員(警察官・消防官)講座のお申込み

申込み方法は4種類
TAC受付窓口/インターネット/郵送/大学生協等代理店よりお選びください。



TAC
受付窓口



インターネット



郵送



大学生協等
代理店

> 詳細を見る

インターネットから申込み
インターネットで、スムーズ・簡単に申し込みいただけます。



e-uketsuke
受付

> 申込み

電話やメールで、受講相談を受け付けています。
TACの受講相談で疑問や不安を解消して、資格取得の一步を踏み出してみませんか？

> TAC受講相談

Copyright (C) 2018 TAC All Rights Reserved.

12

TAC公務員講座